



令和6年度

地方独立行政法人

大牟田市立病院職員採用試験案内

《 募 集 職 種 》

事務職
事務職(経験者)

- 試験日(随時試験)
第1次試験・最終試験(受付後に別途連絡)
- 受付期間
令和7年 1月23日(木)から
募集人員に達するまで
- 採用予定月
令和7年 4月

(別途採用日の相談に応じることも可能です。)

I 試験の区分、受験資格等

1 試験区分・採用予定人員・受験資格等

試験区分	採用予定人員	受験資格
事務職	若干人	昭和60年4月2日以後に生まれた人で、次のいずれかの要件に該当する人 ①大学（短期大学を除く）を卒業した人 ②令和7年3月末までに、大学（短期大学を除く）を卒業見込みの人
事務職（経験者）		昭和60年4月2日以後に生まれた人で、正規職員として次のいずれか1つの実務経験を5年以上有する人 ①経営における企画立案業務 ②財務・経理業務 ③人事労務管理業務 ④施設管理業務 ⑤医療機器・診療材料等の購買管理業務 ⑥診療報酬請求・施設基準管理業務 ※上記において、実務経験が複数の会社等にまたがる場合は通算することができますが、同一期間内において複数の業務に従事した場合は、いずれか一方のみの期間に限ります。 ※休業等（休職、育児休業等）のために業務に従事しなかった期間は、実務経験には通算できません。

※採用人員は、変更する場合があります。

【求める人材像】

<p>当院は、平成22年4月に地方独立行政法人化して以降、法人制度の機動性、柔軟性、効率性を活かし、これまで順調な運営を進めてきました。第4期中期計画期間も3年度目になりましたが、急性期医療を担う地域における中核病院として、より質の高い医療を継続して提供していくとともに、公共性・経済性を両立させ得る健全経営を維持していかなければなりません。</p> <p>このような中、病院運営においては、今後の医療政策の方向性や地域の医療環境の変化など、病院を取り巻く外部環境の変化に的確に対応できる力が求められています。このためには、これからの病院運営に有用な情報を収集し、それをもとに今後の病院の進むべき方向性を考え、着実に実行していくことが必要です。この過程においては、単に業務に関する専門的な知識だけでなく、問題解決のための調整能力やコミュニケーション能力も求められます。</p> <p>これからの病院の事務職員には、こういった組織運営のプロフェッショナルとしての能力が求められています。病院での勤務経験のない方であっても、これまで培ったスキルや経験を活かし、現状を自ら改善していけるチャレンジ精神と主体性を持った人材を歓迎します。事務職員が担う病院運営の幅広い業務において研鑽を積み、将来的には組織を牽引する存在として活躍していただける方の応募をお待ちしています。</p>

2 勤務場所・業務内容

試験区分	勤務場所・業務内容
事務職	主に事務局部門において、総務・人事、財務管理・経営分析、経理、購買（医療機器、医療材料など）、施設管理、診療報酬請求・医療事務、情報管理、地域医療連携業務、医療安全業務等の業務に従事します。

II 試験の受付、日程、内容等

1 受付期間

令和7年 1月23日(木)～募集人員に達するまで

2 第1次試験

(1) 試験日時・試験会場等

【試験日時】受付後に別途連絡

【試験会場】大牟田市立病院 大会議室等（大牟田市宝坂町2丁目19番地1）

※詳しくは、7ページの「試験会場案内図」を参照してください。

(2) 試験の内容等

試験科目	試験の方法・内容等
作文	文章による表現力、構成力、総合判断力等についての筆記試験（600～800字）
事務適性	事務職員としての適応性について、正確性、迅速性等の作業能力の検査
適性検査	職場適応性等の検査
面接	個人面接

※受験上の配慮（補聴器や車いすの使用、拡大文字を使用した試験問題など）を希望する人は、準備の都合がありますので、申込み時に申し出てください。また、補聴器や車いすなど、受験時に使用する補装具等は、各自で用意してください。拡大文字による試験問題は、通常の文字の大きさ（9～10.5ポイント）を約14ポイントに拡大したものを使用します。

【試験に持参するもの】

- ・受験票
- ・筆記用具(HB鉛筆又はHBシャープペンシル、プラスチック消しゴム)

(注) 1 計算機能又は翻訳機能がついた腕時計等の試験会場内への持込みは禁止します。

2 携帯電話等の試験会場内での使用(時計代わりの使用も含む。)は禁止します。

3 最終試験

(1) 試験日時・試験会場等

【試験日時】第1次試験合格者に別途連絡

※第1次試験合格者発表の際に集合時間を通知します。

※試験は、都合上、午後5時頃までになることがあります。

【試験会場】大牟田市立病院 大会議室等（大牟田市宝坂町2丁目19番地1）

※詳しくは、7ページの「試験会場案内図」を参照してください。

(2) 試験の内容等

試験科目	試験の方法・内容等
面接	個人面接

【試験に持参するもの】

- ・受験票

Ⅲ 合格者の発表

各試験の可否の発表については、合格者のみ、合格通知書を試験日の10日後頃に郵送します。合格者に郵送する合格通知書は、郵便事故等のため延着又は不着となる場合もありますので、第1次試験合格者は、発表の日から3日たっても合格通知書が届かない場合には、次の試験の日時、試験会場等について、市立病院 人事課（0944-53-1061）に電話で確認してください。

また、発表の日の午前10時頃までに、当院のホームページ上（<https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp>）でも合格者の受験番号を掲示する予定です。

Ⅳ 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報保護に関する法律の規定に基づき、口頭により開示請求をすることができます。

なお、電話、はがき等による開示請求はできませんので、受験者本人が受験票及び受験者本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券、健康保険の被保険者証、学生証等のいずれか一つ）を持参の上、直接、市立病院人事課においでください（開示時間は午前8時30分から午後5時15分まで、土曜日、日曜日及び国民の祝日（休日）については、開示できません。）。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	不合格者	総合評価の得点 及び順位	合格者発表日の 翌日から1か月間	大牟田市立病院 人事課
最終試験	受験者	総合評価の得点 及び順位		

Ⅴ 合格から採用まで

1 採用の方法

- (1) 令和7年4月から地方独立行政法人大牟田市立病院職員としての採用となります（公務員ではありません）。採用日については相談可能です。
- (2) 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。また、採用試験申込書記載事項や個人面接の内容等に誤りがあることが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。採用後に受験資格や採用試験申込書記載事項に不正が判明した場合は、解雇となることがあります。

2 勤務条件

(1) 勤務時間等

	勤務時間
平日	8:30 ~ 17:15

※勤務時間については、変更となることがあります。

(2) 休日休暇等

休日：土曜日、日曜日及び国民の祝日（休日）

年次有給休暇：初年度20日の付与（4月採用の場合）

特別有給休暇：夏季休暇・服喪休暇・結婚休暇・産前産後休暇 など

(3) 初任給

学歴	月給	給料月額	+	処遇改善手当
大学(4年制)卒	194,200 円	172,200 円		22,000 円
大学(4年制)卒業後、 実務経験を5年有する場合	217,700 円	195,700 円		22,000 円
大学(4年制)卒業後、 実務経験を10年有する場合	256,200 円	238,700 円		17,500 円

※採用者の初任給は、新卒者の基準額又はその基準額に採用者の実務経験年数等（在職証明書等の提出が必要。）を考慮し、規程に基づき、その年数に相当する額を加算したうえで決定されます。

※上の表の額は、給与改定等により変更となる場合があります。

※採用から6ヶ月間は試用期間となります。

(4) 諸手当

期末勤勉手当（賞与）：年3回（令和5年度実績：年間 4.15 月分）

扶養手当、住居手当（上限 27,000 円）、通勤手当（上限 55,000 円）、時間外勤務手当

※上記の諸手当については、現時点での見込み額であり、給与改定等により変更となる場合があります。

(5) 社会保険等

健康保険：公務員共済健康保険、年金：厚生年金、労働災害：地方公務員災害補償基金

失業給付：雇用保険

(6) 福利厚生事業等

大牟田市職員等厚生会加入、民間委託による福利厚生事業、各種慶弔金、院内保育所、職員駐車場 など

3 その他

<ワーク・ライフ・バランスへの取り組みについて>

当院は、全ての病院職員が、職業人としてその能力を十分に発揮し、生き生きと意欲的に職務に取り組むとともに、家庭や地域における生活も重視する個人として、子育てや介護、家事などの家庭での役割も十分果たすことができるよう活動を進めています。

この取り組みの一環として、平成26年4月から育児短時間勤務制度を整備するとともに、福岡県が推進する「子育て応援宣言」を行い、登録法人となっています。

当院のワーク・ライフ・バランスの取り組み内容については、ホームページにおいても紹介しています。

(<https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/nurse/work-life-balance.html>)



VI 受験の手続について

1 提出書類(第1次試験)

	提出書類	注意事項
①	採用試験申込書	採用試験申込書と面接調書は、次のいずれかの方法で入手してください。 ①当院(人事課)で受領 ②当院のホームページからダウンロード ③郵送請求 なお、②の方法による場合は、黒色で、 <u>A4サイズの白紙(感熱紙は不可)</u> に印刷してください。
②	面接調書	③の方法による場合は、封筒の表に <u>試験区分を明記の上、「採用試験申込書請求」と朱書き</u> してください。そして、その中に <u>180円切手を貼り、宛先にご自分の郵便番号、住所及び氏名を記載したA4サイズの入る返信用封筒を同封</u> してください。
③	学業成績証明書	卒業した学校に請求してください。開封無効です。
④	卒業証明書	
⑤	職務経歴書	任意の様式で作成をお願いします。

2 申込み方法

申込みは持参又は郵送により受け付けます。

(1) 持参の場合

上記記載の提出書類を、病院(人事課)へご持参ください。受付時間は午前8時30分～午後5時15分です。

なお、土曜日、日曜日及び国民の祝日(休日)は受付できません。

(2) 郵送の場合

上記の提出書類と併せて、受験票を送付する返信用封筒(定型封筒に、ご自分の郵便番号、住所及び氏名を記載し、110円切手を貼ったもの)を同封してください。

3 注意事項

(1) 郵送による申込みの場合で、申込み後7日たっても受験票が到着しないときは、直ちに病院(人事課)に口頭又は電話で連絡してください。

(2) 採用試験に提出いただいた提出書類等は返却いたしません。

(3) 提出書類等は個人情報として取り扱い、採用試験以外の用途には使用しません。

(4) 試験について不明な点は、下記までお問合せください。

4 提出先及び問合せ先

〒836-8567	大牟田市宝坂町2丁目19番地1 地方独立行政法人大牟田市立病院 人事課 電話(代表) 0944-53-1061 ホームページ https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



「地方独立行政法人大牟田市立病院」について

当院は、昭和25年8月に大牟田市の病院として不知火町に開院され、その後、数度の増床や増改築を経て、平成7年には大牟田市立総合病院として現在の場所に移転新築いたしました。

平成22年4月には、より質の高い医療を提供するとともに効率的な病院運営を行うため、運営形態を「地方独立行政法人」に変更し、引き続き大牟田市が設立した公立病院として、市に代わって住民の皆さんに必要な行政サービス(医療)を提供しています。

特に、当院は救急告示病院をはじめ、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院などの各種指定を受けており、地域における中核的な病院として、高度急性期及び急性期医療を提供するという重要な役割を担っています。

いっぽう、医療を取り巻く環境は、地域医療構想や医師の働き方改革等の議論を受け、大きな転換期を迎えようとしています。また、地域に目を向けると、医療圏においては住民の高齢化が全国平均を上回るペースで進んでいます。

令和6年度は第4期中期計画(経営計画)の3年度目ですが、単に医療水準を維持するだけに留まらず、地域の実情に合わせ常に自らの診療機能のアップデートを図るとともに、「患者・家族に信頼される医療の提供」を新たな戦略テーマの一つとして地域の皆さまに信頼され愛される病院を目指しているところです。

このように、成長し続ける大牟田市立病院において、共に成長していこうという向上心のある方、地域の中核病院としての役割を担っていく意欲のある方のご応募をお待ちしております。

基本理念

良質で高度な医療を提供し、住民に愛される病院を目指します。

行動指針

- 安心・安全な医療の提供と断らない医療の提供に努めます。
- 公的中核病院として急性期医療を提供します。
- 高度で専門的な医療を実践します。
- 地域包括ケアシステムを踏まえた地域連携の推進に努めます。
- 次世代の医療人の育成や医学・医療技術の研修・研さんに努めます。
- 持続可能な経営基盤の確立に努めます。

